

本会議質疑より

『伊保幼稚園跡』について

2019年春に伊保こども園に統合され、廃園となっている伊保幼稚園跡について、今後の方向性が示されました。地域包括支援センターと障がい者基幹相談支援センターの一部を移転する予定とのことです。



伊保幼稚園跡は市街化調整区域であるため、今後は用途変更など必要な手続きを検討していくとのことです。



連絡先

しまづはるか後援会

コロナ対策に関してのご相談等も歓迎です!



Address 〒676-0071 高砂市伊保東2-2-23
 Tel/Fax 079-439-2733
 HP <http://shimazuharuka.com>
 E-mail shimazu.takasago@gmail.com

日々の活動を
発信しています

ブログ

<http://shimazuharuka.com/blog>

@shimazu_haruka

島津明香



New “YouTube”での市政報告を始めました!

市政報告Newsだけでは
伝えきれないことも
お知らせできればと思います!



YouTube



SHIMAZU

HARUKA

しまづ はるか

若い視点で
未来を創る!



ご挨拶

定例会ごとに発行してきた市政報告Newsも30号を迎えました。今回は令和2年9月定例会の内容を中心に掲載しています。まだまだ新型コロナウイルス感染症への対応や対策も必要であり、9月定例会でも対策のための予算が提案され、可決しました。9月定例会を経て、議会での役割も新たになりました。今必要なことと未来を見据えて必要なこと、それぞれを考えながら、7年目の議員活動も励んでまいります。

9月定例会

9月で所属委員会が変わりました

- ・建設環境経済常任委員会
- ・総合計画検討特別委員会に所属します

令和2年9月定例会 一般質問

行政手続きの『オンライン申請』について



市民生活の多様化により、市役所に行かずとも行政への申請等ができることが求められていると感じています。また、このことは新型コロナウイルスの感染拡大を受け、より求められるようになりました。



今回は、オンライン申請を阻害する要因の一つに行政の書面主義・押印原則・対面主義があると考え、現状と今後の見直し予定を伺いました。



書面主義・押印原則・対面主義とは?

行政事務の中には、市民や企業からの手続き等において書面で提出を求めているもの、押印を必須としているもの、対面での処理を求めているものがあります。それらは、国の法令等で決まっているものもあるものの、地方公共団体が独自で定めているものもあります。行政手続きのオンライン化を目指すためには、規定の改定や行政内部での改善が求められます。

書面主義



押印原則



対面主義



	事務数	国・県で定められているもの	市独自で定めているもの	その他
書面	890	—	—	—
押印	745	163	349	233
対面	118	4	114	—

地方公共団体が独自で定めているものの割合は意外と多いのね!



今後の『方向性』について

国からも令和2(2020)年7月に通知が来ていて、法改正にあわせて出されるガイドラインも注視しながら見直していく予定です。RPAによる業務見直しや電子申請のさらなる導入も考えていきます。

『電子申請』とは?

行政手続きをインターネット経由で行える仕組みのこと。現在でも一部の申請はインターネット経由で可能となっています。



『RPA』とは?



Robotic Process Automationの略でソフトウェア型のロボットが代行・自動化する概念です。「定型業務やデスクワークの自動化」と説明されることが多く、総務省も平成30年度に初めて自治体へのRPA導入支援を予算化するなど、近年自治体への導入も注目されており、令和元年には高砂市でも国民健康保険業務で実証実験を行っています。